

第 9 8 回全国高等学校野球選手権宮城大会

□大会第 1 4 日目 7 月 26 日 (火)

準決勝	仙台市民球場	2 時間 3 分	打 安 点 盗 犠 四 三 残 失 併
利 府	0 0 0 0 0 1	1 1 0	【利】 33 13 3 1 4 0 1 7 2 0
東 陵	0 0 1 0 0 0	0 0 0	【東】 32 4 1 2 0 5 6 9 0 1
(球) 雁部 (一) 松下 (二) 鴫田 (三) 高橋勝	()		
【利】 木村	—	齋藤	▽本塁打 なし
【東】 八鍬・加藤・八鍬	—	菅原	▽三塁打 なし
▽暴投 なし		▽捕逸 なし	▽二塁打 小池, 木村, 伊藤 (利) なし (東)

【評】

今大会ノーシードの利府が第 1 シードの東陵を破り、2 年ぶりの甲子園に王手をかけた。1 点を追う利府は、6 回林田、鈴掛の連打から 4 番伊藤の左中間二塁打で同点、7 回、二死 2 塁から 1 番小池の右前打で勝ち越した。8 回にも 5 番石垣の右犠飛で 1 点を追加した。主戦木村は強打の東陵打線を 4 安打に抑え完投、セカンド高橋の好守も光った試合だった。東陵打線は、3 回二死から連打の好機に 3 番小畑の中前打で先制したものの、6 回の一死満塁、7 回二死 1・2 塁、8 回二死 1・3 塁を生かせず、再三のピンチを凌いでいた八鍬の粘投に応えられなかった。

準決勝	仙台市民球場	2 時間 44 分	打 安 点 盗 犠 四 三 残 失 併
仙 台 育 英	0 0 0 0 2 1	0 0 0 0 0	【仙】 38 7 3 1 2 5 5 9 0 1
東 北	0 0 1 0 2 0	0 0 0 0 1x	【東】 33 9 4 0 5 4 4 7 0 1
(球) 佐々木勝 (一) 加藤正 (二) 菅原幸 (三) 佐藤拓	(延長 11 回)		
【仙】 中島	—	若狭	▽本塁打 なし
【東】 渡辺	—	布施	▽三塁打 中島, 佐藤(仙), 千葉(東)
▽暴投 なし		▽捕逸 なし	▽二塁打 なし (仙) 千葉, 田中, 熊谷 (東)

【評】

2012 年決勝以来の両校の激突は東北が延長 11 回の末、サヨナラで制した。先制したのは東北。3 回、千葉が右越三塁打でチャンスを作ると、佐藤翔が 3 ボール 1 ストライクからスクイズ。これが鮮やかに決まり先制した。反撃したい仙台育英は一死から死球、犠打の後、中島の右中間三塁打、続く西巻の中前適時打で勝ち越しに成功する。その裏、東北は杉澤の犠飛ですぐさま追いつき、更に笹沼が右前適時打で東北が勝ち越す。6 回表、仙台育英は二死 2 塁から佐藤が左中間への三塁打で、またまた同点に。その後は、中島、渡辺、両エースの力投と鍛えられた堅守が光り、延長戦に。延長 11 回、東北は先頭の熊谷が右二塁打。犠打の後、布施の二塁内野安打でサヨナラ勝ちとした。失策なしの好ゲーム、両校に拍手を送りたい。